

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の審査や活動を報告します。



山倉委員長



大里副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員

総務財政委員会

職員の健康管理を

嘉麻市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正

本案は、労働基準法が平成22年4月1日から改正されたことに伴い、ひと月に60時間を超えて時間外勤務をさせた場合における一般職の職員の時間外勤務手当の支給割合について、所要の整備を行うため、関係条例を専決処分したので、提案されたものです。

委員より、時間外勤務の状況を問う質問に対し、平成21年度の時間外勤務の総数は5万939時間で、職員一人あたり118時間、また、時間外勤務手当は総額1億688万6千円で、職員一人あたり24万8千円で、ひと月に60時間を超えて時間外勤務を行った職員は、延べ人数で43人であるとの回答がありました。



した。

時間外勤務のあり方に関する質問に対し、安全衛生の関係で、月に45時間以上の時間外勤務を行った職員について、過重勤務であると判断された場合には、産業医との面談等を行い、課内で一人が過重勤務とならないように指導しているとの回答がありました。

委員からは、時間外勤務命令を判断する時は、職員の健康管理の面からも、明確に業務内容まで把握した上で判断してもらいたいとの要望がありました。審査の結果、全会一致で可決しました。

民生文教委員会

不登校対策など
学校課題の早期解決を！



嶋田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



梶原委員



浦田委員



新井委員



豊委員



清水委員

嘉麻市教育研究所
条例の一部を改正

本案は、嘉麻市教育研究所の名称を嘉麻市教育センターに変更するとともに、その業務内容に不登校対策を追加するなど所要の改正を行うものです。

教育センターの役割は、これまでの機能に加え、センター長を常勤で配置し、教育相談等の学校課題総合支援並びに不登校対策を追加します。

職員配置は、新たにひきこもり訪問指導員1名を常勤職員として追加して2名に、スクールカウンセラー1名を週3回の非常勤職員として、また、ソーシャルワーカー1名を常勤職員として配置し、各学校が抱える課題の早期解決と、不登校児童生徒の学校復帰を図ります。

なお、教育センターの開設は、8月上旬頃の開設は、8月上旬頃



教育センターが設置される山田市民センター

を予定している旨の説明がありました。

不登校の定義づけに關する質問に対し、年間の欠席が30日以上を不登校児童生徒と定義しているが、この基準に満たなくても家庭訪問を行うなどの取り組みをしている。

しかし、教師だけでは、限界があるので、今回、教育センター化する中で、不登校の解消に当たりたい旨の回答がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。

産業建設委員会

所管事務を調査



森委員長



北富副委員長



梅永委員



藤委員



宮原委員



佐藤委員



吉永委員



坂口委員

《現地視察》

6月17日は、現在、

道路拡幅工事を行って
いる益富城自然公園の
現地視察を行い、担当
課より、工事の進捗状
況の説明を受けた後、
今年度建設予定である
一夜城のパネル等を保
管する倉庫の位置の確
認を行いました。
その他に、山田地区
の筑紫水路、漆生工場
団地、上白井浄水場も
視察しました。

《審査》

6月18日は、合併後

4年間で現地視察を行
った箇所現状報告を
受けました。
また、市営住宅の入
居手続きの見直し、若
者向け住宅建設などの
協議を行い、その他に、
竹粉碎機、口蹄疫対策、
鴨生地区災害対策、浄
水場施設の整備などの
協議も行いました。



益富城自然公園の道路拡幅工事を視察する委員